

国際シンポジウム

《湖の現状と未来可能性》

共催：

上海交通大学環境科学と工程学院
総合地球環境学研究所「病原生物と人の相互作用環」プロジェクト
総合地球環境学研究所・中国環境問題研究拠点

2013年1月13日（日）

上海交通大学 閔行校舎 学術活動中心 2階 学術庁

言語：中国語・日本語・（英語）＊中日同時通訳あり

プログラム

0830-0900 オープニング 司会 川端善一郎（地球研）

開幕の挨拶 呉徳意（上海交通大学）
窪田順平（地球研）

0900-1030 第一部 湖と人の暮らし 司会 福士由紀（地球研）

張桔（昆明医科大学・雲南大学）
変化と適応：洱海地域白族漁村の生態人類学研究
楊平（琵琶湖博物館）

水辺の暮らしから見た湖の環境変容と持続的保全のあり方

—中国太湖と日本琵琶湖の事例—

市川智生（上海交通大学）・東城文柄（地球研）

日本の湖岸地域における環境変化と住民の健康問題

—琵琶湖彦根マラリア(1920-1950)—

1030-1050 休憩

1050-1150 第二部 湖の環境変化(1)

司会 山中裕樹 (龍谷大学)

佐藤辰郎 (九州大学)

太湖水系東苕溪(east tiaoxi)の魚類と流域の開発

郝愛民 (九州大学)

太湖流域の人間活動が水質環境と生物に与える影響および解決策の提案

1200-1330 昼食

1330-1430 第二部 湖の環境変化(2)

尚曉 (上海航道勘察設計研究院有限公司)

洱海流域の面源汚染とその対策

源利文 (神戸大学)

環境改変と感染症—琵琶湖のコイヘルペスウイルス病を例に—

1430-1600 第三部 湖の環境保全

司会 呉徳意 (上海交通大学)

李春杰 (上海交通大学)

基質強化型人口湿地の低汚染水に対する浄化能力

謝杰 (上海交通大学)

洱海の生態系サービス評価

謝強 (上海交通大学)

洱海湖岸の水生植被状況と水質の関係

1600-1620 休憩

1620-1720 第四部 湖の環境ガバナンス

司会 窪田順平 (地球研)

大塚健司 (アジア経済研究所)

太湖流域の水環境ガバナンス

—対話と協働による長期有効管理メカニズムの模索—

谷内茂雄 (京都大学)

流域ガバナンスの学際研究

—琵琶湖の農業濁水問題を事例に—

1720-1800 総合討論

川端善一郎 (地球研)